



2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社リコー

コード番号 7752

URL <http://jp.ricoh.com/IR/>

代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員（氏名）山下 良則

問合せ先責任者（役職名）取締役 専務執行役員（氏名）松石 秀隆（TEL）050-3814-2805（直通）

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期 第3四半期	1,493,882	0.3	69,415	△12.3	68,468	△11.0	46,093	△16.2	41,469	△18.1	35,218	△23.5
2019年3月期 第3四半期	1,489,451	△1.8	79,179	64.8	76,897	78.1	55,008	152.4	50,633	192.1	46,014	△31.9
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2020年3月期 第3四半期	57.23		57.23									
2019年3月期 第3四半期	69.85		—									

（注）「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」をもとに算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期 第3四半期	2,873,346	1,032,105	943,678	32.8
2019年3月期	2,725,132	1,018,988	932,577	34.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
2020年3月期	—	13.00	—		
2020年3月期(予想)				13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,010,000	△0.2	100,000	15.2	98,000	16.7	68,000	22.8	62,000	25.2	85.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.15「2.要約四半期連結財務諸表及び主な注記(7)会計方針の変更」をご覧ください。

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	744,912,078株	2019年3月期	744,912,078株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	20,476,754株	2019年3月期	20,049,430株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	724,649,453株	2019年3月期3Q	724,868,405株

(注) 当社は、2020年3月期第2四半期連結会計期間より、役員向け株式交付信託及び執行役員等向け株式交付信託を設定しており、当該信託が保有する当社株式421,500株を、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】P. 5「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 14
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(6) 重要な子会社の異動の概要	P. 15
(7) 会計方針の変更	P. 15
(8) セグメント情報	P. 16
3. 補足情報	P. 20
(1) 第3四半期連結累計期間分野別売上高	P. 20
(2) 第3四半期連結会計期間分野別売上高	P. 21
(3) 連結業績見通し	P. 22
(4) 連結分野別売上高見通し	P. 23

2020年3月期 第3四半期決算のお知らせ

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①全般の状況

第19次中期経営計画の最終年度となる当連結会計年度は、成長戦略「リコー挑戦」の2年目として、引き続き、基盤事業の収益力強化と成長事業の拡大を進め、2020年度からの「リコー飛躍」に向けて成長戦略の実行、資本収益性の向上、そして、コーポレート・ガバナンス改革を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、深刻化する貿易摩擦や地政学的緊張の高まりによって引き続き先行きの不透明感が増えています。日本、米国では緩やかな経済成長が続いているものの、日本では消費税率引き上げによる影響が懸念され、また米国では、製造業を中心に景気減速感が高まっています。欧州はBrexit（英国のEU離脱）や自国主義の拡大などによる先行きの不透明感が続いています。中国は米中貿易摩擦の影響を受けて景気の減速が継続しています。主要通貨の平均為替レートは、対米ドルが108.73円（前第3四半期連結累計期間に比べ2.46円の円高）、対ユーロが121.11円（同8.43円の円高）となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、14,938億円と前第3四半期連結累計期間に比べ0.3%増加しました。オフィスプリンティング分野は、採算重視販売による商談の絞り込み、契約見直しの継続によるMIF（市場稼働台数）減少などの影響により、海外を中心に関連消耗品等の売上高が減少したものの、オフィスサービス分野及び産業印刷分野で売上が増加しました。物流子会社の株式譲渡に伴う連結子会社から持分法適用会社への移行、加えてRicoh India Limited（以下、リコーインド）を連結範囲から除外したことなどに伴う売上高減少影響及び為替を除く売上高では、前第3四半期連結累計期間比3.5%の増加となりました。

地域別では、国内は企業の働き方改革推進に伴いIT機器需要拡大や業種業務ソリューション・サービスなどの売上が拡大するなど、オフィスサービス分野を中心に引き続き堅調に推移し、国内売上高全体で前第3四半期連結累計期間に比べ8.4%の増加となりました。

米州においては産業印刷分野が成長したものの、採算重視販売による商談絞り込みを行うオフィスプリンティング分野が減少し、前第3四半期連結累計期間比4.2%の減少となりました（為替影響を除くと2.0%の減少）。欧州・中東・アフリカにおいてはオフィスサービス分野が成長したものの、米州と同様に採算重視販売による商談絞り込みを行うオフィスプリンティング分野が減少し、前第3四半期連結累計期間比5.5%の減少となりました（同1.0%の増加）。その他地域は、産業印刷分野が成長したものの、オフィスプリンティング分野が減少し、前第3四半期連結累計期間比6.1%の減少となりました（同2.6%の減少）。

以上の結果、海外売上高全体では前第3四半期連結累計期間に比べ5.0%の減少となりました。なお、為替変動による影響を除いた試算では、海外売上高は前第3四半期連結累計期間に比べ1.0%の減少となります。

売上総利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ4.5%減少し5,493億円となりました。売上高と同様に為替による減少影響を受けました（為替影響を除くと1.1%の減少）。事業別にはオフィスサービス分野の拡大による利益増加はあったものの、オフィスプリンティング分野において、採算性を重視した販売による商談の絞り込み継続によるMIF（市場稼働台数）の減少に伴い、消耗品等ノンハードの売上減少の影響などを受けました。また、その他分野において、物流子会社の持分法適用会社への移行及び連結除外に伴う影響などにより、前第3四半期連結累計期間比減益となりました。

販売費及び一般管理費は、構造改革効果の創出、業務プロセス改革による経費支出の抑制を継続して進めた結果、前第3四半期連結累計期間に比べ6.1%減少し4,872億円となりました。

その他の収益は、当第3四半期連結累計期間にリコーインダストリー株式会社旧埼玉事業所の土地及び建物の売却益等を計上しました。なお、前第3四半期連結累計期間にはリコーロジスティクス株式の譲渡益等を計上しており、前第3四半期連結累計期間に比べると大幅に減少しました。

以上の結果、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ12.3%減少し694億円となりました。なお、物流子会社の株式譲渡に伴う連結子会社から持分法適用会社への移行、加えてリコーインドを連結範囲から除外した影響を除く営業利益では、前第3四半期連結累計期間比16.7%の増加となりました。

金融収益及び金融費用は、受取利息の増加及び為替差損の減少等により、前第3四半期連結累計期間に比べ金融収支が改善しました。

税引前四半期利益は前第3四半期連結累計期間に比べ11.0%減少し684億円となりました。

以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ18.1%減少し414億円となりました。

四半期包括利益は、四半期利益の減少等により、前第3四半期連結累計期間に比べ23.5%減少し352億円となりました。

②事業別の状況

【オフィスプリンティング分野】

オフィスプリンティング分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ6.0%減少し7,609億円となりました(為替影響を除くと3.2%の減少)。第19次中期経営計画で推し進める採算重視販売において、海外を中心に収益性の高い商談に絞り込む販売活動を行い、一部のMIF(市場稼働台数)が減少したことで、関連消耗品等の売上高、売上総利益が減少しました。販売費及び一般管理費は構造改革の効果等により減少し、結果として、オフィスプリンティング分野全体の営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ12.5%減少し789億円となりました。

【オフィスサービス分野】

オフィスサービス分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ17.1%増加し4,086億円となりました(為替影響を除くと19.2%の増加)。国内では、Windows10移行需要に伴うPC販売や、導入・サポートソリューション、また働き方改革等に貢献する業種業務ソリューションパッケージの販売が好調に推移しました。また、欧州・中東・アフリカにおいてもITサービス等の販売が拡大しました。結果として、オフィスサービス分野全体の営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ101.1%増加し189億円となりました。

【商用印刷分野】

商用印刷分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ1.3%減少し1,333億円となりました(為替影響を除くと2.0%の増加)。主に米州にてカットシートのカラー機が伸長したものの基幹系プリンターの関連消耗品等の売上高、売上総利益が減少しました。結果として、商用印刷分野全体の営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ10.8%減少し180億円となりました。

【産業印刷分野】

産業印刷分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ14.0%増加し177億円となりました(為替影響を除くと15.8%の増加)。主力のインクジェットヘッドが伸長し、産業プリンターの販売開始により利益改善しているものの、在庫引当等の一時要因による費用の増加等もあり、結果として、産業印刷分野全体の営業損益は25億円(損失)となりました(前第3四半期連結累計期間 営業損益 29億円(損失)からは4億円の利益改善)。

【サーマル分野】

サーマル分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ5.4%減少し478億円となりました(為替影響を除くと1.8%の減少)。中国市場における競争激化や顧客の経費削減策等により売上が減少しました。原材料供給安定化による原材料価格の低下や工程改善による原価率低減により利益改善し、サーマル分野全体の営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ11.0%増加し29億円となりました。

【その他分野】

その他分野の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ3.7%減少し1,251億円となりました(為替影響を除くと3.4%の減少)。物流子会社の持分法適用に伴い売上が減少しました。また、前第3四半期連結累計期間に物流子会社株式の譲渡益を計上したことの影響により、その他分野全体の営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ82.4%減少し29億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び資本の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べて1,482億円増加し28,733億円となりました。資産の部ではIFRS第16号「リース」適用による使用権資産の計上を開始したことに加え、その他の金融資産等が増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,350億円増加し18,412億円となりました。負債の部では、IFRS第16号「リース」適用によりリース負債が大幅に増加したことに加え、ファイナンス事業の拡大に伴って関連子会社による負債が増加したことから、社債及び借入金が増加しました。

資本の部では、前連結会計年度末に比べ131億円増加し10,321億円となりました。在外活動営業体の換算差額の減少に伴いその他の資本の構成要素が減少したものの、四半期利益の増加により利益剰余金が増加しました。

結果として親会社の所有者に帰属する持分は、前連結会計年度末に比べ111億円増加し9,436億円となりました。株主資本比率は32.8%と引き続き安全な水準を維持しています。

②キャッシュフローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金収入が222億円増加し588億円の収入となりました。営業債権及びその他の債権の減少や棚卸資産の増加金額が前第3四半期連結累計期間に比べ縮小した結果、収入額が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金支出が1,193億円増加し1,252億円の支出となりました。成長領域の1つとして掲げるデジタルビジネスの拡大に向けて、企業のドキュメント管理やワークフローの自動化を支援するクラウド型・オンプレミス型CSP(Content Service Platform)を開発・販売するDocuWare GmbHの買収を実施しました。また、前第3四半期連結累計期間には、コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社の株式売却及びリコーロジスティクス株式会社の株式売却に伴う一過性の現金収入があり、投資活動全体では支出額が大幅に増加となりました。

以上の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計となるフリー・キャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金収入が971億円減少し663億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比べ現金収入が476億円増加し573億円の収入となりました。前連結会計年度の期末配当金の増加により支払配当金の支出額が増加した一方、ファイナンス事業の拡大に伴う関連子会社による調達が増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ108億円減少し2,292億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績及び事業環境等を反映し、昨年11月に発表した売上高の国内、海外別の内訳及び売上総利益の見直しを変更しております。

なお、通期の想定為替レートについては当第3四半期連結累計期間の実績を反映しており、第4四半期の為替レートは、1米ドル当たり110円、1ユーロ当たり120円と昨年11月の想定からユーロのみ変更しております。

通期の想定為替レート

US\$ 1 = 109円05銭 (前年110円95銭)

EURO 1 = 120円84銭 (前年128円46銭)

	前回 当期見直し (A)	今回 当期見直し (B)	増減額 (B-A)	前連結会計年度 (C)	増減率 (B-C)/C
(国内)売上高	8,100 億円	8,600 億円	500 億円 (増)	8,057 億円	6.7% (増)
(海外)売上高	12,000 億円	11,500 億円	500 億円 (減)	12,074 億円	4.8% (減)
売上高合計	20,100 億円	20,100 億円	—	20,132 億円	0.2% (減)
売上総利益	7,800 億円	7,400 億円	400 億円 (減)	7,668 億円	3.5% (減)
営業利益	1,000 億円	1,000 億円	—	868 億円	15.2% (増)
税引前利益	980 億円	980 億円	—	839 億円	16.7% (増)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	620 億円	620 億円	—	495 億円	25.2% (増)

(注) 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く日本、米州、欧州・中東・アフリカ、中華圏・アジア等の経済情勢や市場の動向、為替レート等が含まれます。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

区分	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	増減	区分	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	増減
(資産の部)				(負債及び資本の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び現金同等物	240,099	229,248	△10,851	社債及び借入金	266,957	260,183	△6,774
定期預金	70	64	△6	営業債務及びその他の 債務	306,189	291,426	△14,763
営業債権及びその他の 債権	604,804	584,298	△20,506	リース負債	—	31,142	31,142
その他の金融資産	294,351	301,447	7,096	その他の金融負債	521	858	337
棚卸資産	207,748	238,885	31,137	未払法人所得税	15,455	15,374	△81
その他の流動資産	40,107	43,746	3,639	引当金	12,277	7,984	△4,293
小計	1,387,179	1,397,688	10,509	その他の流動負債	242,799	236,463	△6,336
売却目的で保有する資産	2,583	—	△2,583	流動負債合計	844,198	843,430	△768
流動資産合計	1,389,762	1,397,688	7,926	非流動負債			
非流動資産				社債及び借入金	666,462	773,899	107,437
有形固定資産	250,287	259,519	9,232	リース負債	—	39,742	39,742
使用権資産	—	65,152	65,152	その他の金融負債	3,420	90	△3,330
のれん及び無形資産	219,806	234,423	14,617	退職給付に係る負債	105,288	103,356	△1,932
その他の金融資産	708,295	743,969	35,674	引当金	6,610	6,480	△130
持分法で会計処理され ている投資	12,521	14,286	1,765	その他の非流動負債	77,619	71,432	△6,187
その他の投資	22,443	35,893	13,450	繰延税金負債	2,547	2,812	265
その他の非流動資産	38,006	36,220	△1,786	非流動負債合計	861,946	997,811	135,865
繰延税金資産	84,012	86,196	2,184	負債合計	1,706,144	1,841,241	135,097
非流動資産合計	1,335,370	1,475,658	140,288	資本			
資産合計	2,725,132	2,873,346	148,214	資本金	135,364	135,364	—
				資本剰余金	186,086	186,155	69
				自己株式	△37,394	△37,793	△399
				その他の資本の構成要素	73,645	64,300	△9,345
				利益剰余金	574,876	595,652	20,776
				親会社の所有者に帰属 する持分合計	932,577	943,678	11,101
				非支配持分	86,411	88,427	2,016
				資本合計	1,018,988	1,032,105	13,117
				負債及び資本合計	2,725,132	2,873,346	148,214

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

■要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	1,489,451	100.0	1,493,882	100.0	4,431	0.3
売上原価	914,382	61.4	944,534	63.2	30,152	3.3
売上総利益	575,069	38.6	549,348	36.8	△25,721	△4.5
販売費及び一般管理費	518,954	34.8	487,259	32.6	△31,695	△6.1
その他の収益	23,064	1.5	7,326	0.5	△15,738	△68.2
営業利益	79,179	5.3	69,415	4.6	△9,764	△12.3
金融収益	2,346	0.2	4,361	0.3	2,015	85.9
金融費用	5,135	0.3	5,551	0.4	416	8.1
持分法による投資損益	507	0.0	243	0.0	△264	△52.1
税引前四半期利益	76,897	5.2	68,468	4.6	△8,429	△11.0
法人所得税費用	21,889	1.5	22,375	1.5	486	2.2
四半期利益	55,008	3.7	46,093	3.1	△8,915	△16.2
四半期利益の帰属先：						
親会社の所有者	50,633	3.4	41,469	2.8	△9,164	△18.1
非支配持分	4,375	0.3	4,624	0.3	249	5.7

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	増減
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)：			
基本的	69.85 円	57.23 円	△12.62 円
希薄化後	— 円	57.23 円	— 円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。なお、前第3四半期連結累計期間にはリコーロジスティクス株式譲渡益が含まれております。

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	501,195	100.0	499,103	100.0	△2,092	△0.4
売上原価	310,019	61.9	317,128	63.5	7,109	2.3
売上総利益	191,176	38.1	181,975	36.5	△9,201	△4.8
販売費及び一般管理費	164,669	32.9	163,555	32.8	△1,114	△0.7
その他の収益	664	0.1	2,347	0.5	1,683	253.5
営業利益	27,171	5.4	20,767	4.2	△6,404	△23.6
金融収益	365	0.1	1,461	0.3	1,096	300.3
金融費用	993	0.2	747	0.1	△246	△24.8
持分法による投資損益	277	0.1	141	0.0	△136	△49.1
税引前四半期利益	26,820	5.4	21,622	4.3	△5,198	△19.4
法人所得税費用	10,592	2.1	7,741	1.6	△2,851	△26.9
四半期利益	16,228	3.2	13,881	2.8	△2,347	△14.5
四半期利益の帰属先：						
親会社の所有者	14,588	2.9	12,211	2.4	△2,377	△16.3
非支配持分	1,640	0.3	1,670	0.3	30	1.8

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)：						
基本的	20.13 円		16.86 円		△3.27 円	
希薄化後	— 円		16.86 円		— 円	

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

■要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	増減
四半期利益	55,008	46,093	△8,915
その他の包括利益(△損失)			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	△1,910	△1,910
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	△3,067	1,348	4,415
純損益に振り替えられることのない項目合計	△3,067	△562	2,505
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動	52	△455	△507
在外営業活動体の換算差額	△5,979	△9,858	△3,879
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△5,927	△10,313	△4,386
その他の包括利益(△損失)合計	△8,994	△10,875	△1,881
四半期包括利益	46,014	35,218	△10,796
四半期包括利益の帰属先：			
親会社の所有者	41,704	30,272	△11,432
非支配持分	4,310	4,946	636

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日	増減
四半期利益	16,228	13,881	△2,347
その他の包括利益(△損失)			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	△1,910	△1,910
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	△3,121	1,155	4,276
純損益に振り替えられることのない項目合計	△3,121	△755	2,366
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動	△215	△693	△478
在外営業活動体の換算差額	△22,426	18,773	41,199
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△22,641	18,080	40,721
その他の包括利益(△損失)合計	△25,762	17,325	43,087
四半期包括利益(△損失)	△9,534	31,206	40,740
四半期包括利益の帰属先：(△損失)			
親会社の所有者	△11,021	29,168	40,189
非支配持分	1,487	2,038	551

■製品別売上高

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	809,213	54.3	760,966	50.9	△48,247	△6.0
オフィスサービス分野	348,835	23.4	408,653	27.4	59,818	17.1
商用印刷分野	135,147	9.1	133,375	8.9	△1,772	△1.3
産業印刷分野	15,614	1.1	17,794	1.2	2,180	14.0
サーマル分野	50,608	3.4	47,896	3.2	△2,712	△5.4
その他分野	130,034	8.7	125,198	8.4	△4,836	△3.7
合計	1,489,451	100.0	1,493,882	100.0	4,431	0.3

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	270,636	54.0	251,493	50.4	△19,143	△7.1
オフィスサービス分野	117,468	23.4	138,128	27.7	20,660	17.6
商用印刷分野	48,634	9.7	45,838	9.2	△2,796	△5.7
産業印刷分野	5,828	1.2	6,068	1.2	240	4.1
サーマル分野	17,538	3.5	16,198	3.2	△1,340	△7.6
その他分野	41,091	8.2	41,378	8.3	287	0.7
合計	501,195	100.0	499,103	100.0	△2,092	△0.4

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

■国内・海外別売上高

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	587,705	39.5	637,113	42.6	49,408	8.4
米州	420,364	28.2	402,810	27.0	△17,554	△4.2
欧州・中東・アフリカ	340,727	22.9	321,835	21.6	△18,892	△5.5
その他	140,655	9.4	132,124	8.8	△8,531	△6.1
海外	901,746	60.5	856,769	57.4	△44,977	△5.0
合計	1,489,451	100.0	1,493,882	100.0	4,431	0.3

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	192,610	38.4	207,522	41.6	14,912	7.7
米州	141,879	28.3	133,762	26.8	△8,117	△5.7
欧州・中東・アフリカ	117,374	23.4	113,335	22.7	△4,039	△3.4
その他	49,332	9.9	44,484	8.9	△4,848	△9.8
海外	308,585	61.6	291,581	58.4	△17,004	△5.5
合計	501,195	100.0	499,103	100.0	△2,092	△0.4

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				確定給付制度 の再測定	その他の 包括利益を 通じて 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	キャッシュ・ フロー・ ヘッジの 公正価値の 純変動
2018年4月1日残高	135,364	186,463	△37,329	—	51,581	△13,261
会計方針の変更による 累積的影響額					△41,149	13,293
会計方針の変更を反映した 当期首残高	135,364	186,463	△37,329	—	10,432	32
四半期利益						
その他の包括利益 (△損失)				—	△2,969	29
四半期包括利益 (△損失)	—	—	—	—	△2,969	29
自己株式の取得及び売却			△7			
配当金						
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替					△616	
非支配株主との資本取引		△341				
その他			△55			
所有者との取引等合計	—	△341	△62	—	△616	—
2018年12月31日残高	135,364	186,122	△37,391	—	6,847	61
2019年4月1日残高	135,364	186,086	△37,394	—	7,815	59
四半期利益						
その他の包括利益 (△損失)				△1,910	1,035	△413
四半期包括利益 (△損失)	—	—	—	△1,910	1,035	△413
自己株式の取得及び売却			△399			
配当金						
株式報酬取引		25				
連結子会社の株式報酬取引						
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替				1,910	△58	
非支配株主との資本取引		44				
所有者との取引等合計	—	69	△399	1,910	△58	—
2019年12月31日残高	135,364	186,155	△37,793	—	8,792	△354

(単位：百万円)

区分	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計				
2018年4月1日残高	76,634	114,954	510,113	909,565	79,190	988,755
会計方針の変更による累積的影響額		△27,856	33,691	5,835		5,835
会計方針の変更を反映した当期首残高	76,634	87,098	543,804	915,400	79,190	994,590
四半期利益			50,633	50,633	4,375	55,008
その他の包括利益(△損失)	△5,989	△8,929		△8,929	△65	△8,994
四半期包括利益(△損失)	△5,989	△8,929	50,633	41,704	4,310	46,014
自己株式の取得及び売却				△7		△7
配当金			△12,685	△12,685	△1,101	△13,786
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△616	616	—		—
非支配株主との資本取引				△341	2,490	2,149
その他				△55		△55
所有者との取引等合計	—	△616	△12,069	△13,088	1,389	△11,699
2018年12月31日残高	70,645	77,553	582,368	944,016	84,889	1,028,905

2019年4月1日残高	65,771	73,645	574,876	932,577	86,411	1,018,988
四半期利益			41,469	41,469	4,624	46,093
その他の包括利益(△損失)	△9,909	△11,197		△11,197	322	△10,875
四半期包括利益(△損失)	△9,909	△11,197	41,469	30,272	4,946	35,218
自己株式の取得及び売却				△399		△399
配当金			△18,841	△18,841	△1,227	△20,068
株式報酬取引				25		25
連結子会社の株式報酬取引				—	21	21
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		1,852	△1,852	—		—
非支配株主との資本取引				44	△1,724	△1,680
所有者との取引等合計	—	1,852	△20,693	△19,171	△2,930	△22,101
2019年12月31日残高	55,862	64,300	595,652	943,678	88,427	1,032,105

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	55,008	46,093
営業活動による純増額への調整		
減価償却費及び無形資産償却費	71,333	91,516
その他の収益	△23,064	△5,313
持分法による投資損益	△507	△243
金融収益及び金融費用	2,789	1,190
法人所得税費用	21,889	22,375
営業債権及びその他の債権の減少	15,136	20,576
棚卸資産の増加	△40,744	△31,309
リース債権の増加	△1,665	△23,785
営業債務及びその他の債務の減少	△12,908	△16,115
退職給付に係る負債の減少	△4,691	△3,985
その他(純額)	△18,634	△15,195
利息及び配当金の受取額	1,957	3,928
利息の支払額	△3,698	△3,655
法人所得税の支払額	△25,567	△27,208
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,634	58,870
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却	9,329	7,272
有形固定資産の取得	△50,472	△61,009
無形資産の売却	919	134
無形資産の取得	△19,736	△19,898
有価証券の取得	△7,914	△13,870
有価証券の売却	63,154	1,006
定期預金の増減(純額)	448	4
事業の買収 (取得時の現金及び現金同等物受入額控除後)	△5,080	△16,118
子会社の支配喪失による増減	10,223	—
その他	△6,686	△22,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,815	△125,202
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入債務の増減(純額)	△12,112	△11,090
長期借入債務による調達	62,627	227,845
長期借入債務の返済	△59,254	△154,673
社債発行による調達	40,000	72,119
社債の償還	△10,000	△32,148
リース負債の返済	—	△22,605
支払配当金	△12,685	△18,841
自己株式の取得	△7	△399
連結範囲の変更を伴わない 子会社株式の売却による収入	3,006	—
その他	△1,958	△2,907
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,617	57,301
IV 換算レートの変動に伴う影響額	286	△1,820
V 現金及び現金同等物の純増減額	40,722	△10,851
VI 現金及び現金同等物の期首残高	160,568	240,099
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	201,290	229,248

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(7) 会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準書を除き、前連結会計年度において適用した会計方針と同一であります。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	リースに関する会計処理の改訂

IFRS第16号「リース」の適用

当社グループは、2019年4月1日よりIFRS第16号「リース」を適用しております。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。また、本基準の適用に際しては、適用開始日に存在する契約がリースを含むか否かについての再判定を要求しないという実務上の便法、及び、過去にオペレーティング・リースとして分類していたリースに関して認められている実務上の便法を適用しています。

当社グループは、過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについて、IFRS第16号の適用開始日に、使用権資産及びリース負債を認識しております。リース負債は、リース料総額の未決済分を適用開始日における借手の追加借入利率を用いて割り引いた現在価値で測定しております。当該追加借入利率の加重平均は1.6%であります。使用権資産は、リース負債の当初測定額に前払リース料等を調整した額で当初の測定を行っております。ただし、短期リース（リース期間が12ヶ月以内のリース）及び少額資産のリースについては、認識の免除規定を適用することを選択しております。

当社グループは、過去にIAS第17号を適用してファイナンス・リースに分類した借手としてのリースについて、適用開始日の使用権資産及びリース負債の帳簿価格を、それぞれ、その直前の日におけるIAS第17号に基づくリース資産及びリース債務の帳簿価格で算定しております。

前連結会計年度末においてIAS第17号を適用した解約不能のオペレーティング・リース契約と、適用開始日において要約四半期連結財政状態計算書に認識したリース負債の調整表は以下のとおりです。

	(百万円)
解約不能オペレーティング・リース契約 (2019年3月31日)	49,522
ファイナンス・リース債務 (2019年3月31日)	3,397
解約可能オペレーティング・リース契約等	30,359
2019年4月1日におけるリース負債	83,278

また、期首時点の要約四半期連結財政状態計算書において認識した使用権資産は79,807百万円であります。この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(8) セグメント情報

■事業の種類別セグメント情報

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
オフィス プリンティング 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	809,213		760,966		△48,247	△6.0
	計	809,213	100.0	760,966	100.0	△48,247	△6.0
	営業費用	718,965	88.8	681,995	89.6	△36,970	△5.1
	営業損益	90,248	11.2	78,971	10.4	△11,277	△12.5
オフィス サービス 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	348,835		408,653		59,818	17.1
	計	348,835	100.0	408,653	100.0	59,818	17.1
	営業費用	339,423	97.3	389,726	95.4	50,303	14.8
	営業損益	9,412	2.7	18,927	4.6	9,515	101.1
商用印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	135,147		133,375		△1,772	△1.3
	計	135,147	100.0	133,375	100.0	△1,772	△1.3
	営業費用	114,911	85.0	115,320	86.5	409	0.4
	営業損益	20,236	15.0	18,055	13.5	△2,181	△10.8
産業印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	15,614		17,794		2,180	14.0
	計	15,614	100.0	17,794	100.0	2,180	14.0
	営業費用	18,613	119.2	20,354	114.4	1,741	9.4
	営業損益	△2,999	△19.2	△2,560	△14.4	439	—
サーマル分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	50,608		47,896		△2,712	△5.4
	計	50,608	100.0	47,896	100.0	△2,712	△5.4
	営業費用	47,970	94.8	44,967	93.9	△3,003	△6.3
	営業損益	2,638	5.2	2,929	6.1	291	11.0
その他分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	130,034		125,198		△4,836	△3.7
	計	165,170	100.0	144,814	100.0	△20,356	△12.3
	営業費用	148,107	89.7	141,815	97.9	△6,292	△4.2
	営業損益	17,063	10.3	2,999	2.1	△14,064	△82.4
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△35,136		△19,616		15,520	
	計	△35,136	—	△19,616	—	15,520	—
	営業費用						
	セグメント間 配賦不能費用	△35,136 57,419		△19,616 49,906		15,520 △7,513	
	計	22,283	—	30,290	—	8,007	—
	営業損益	△57,419	—	△49,906	—	7,513	—
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	1,489,451		1,493,882		4,431	0.3
	計	1,489,451	100.0	1,493,882	100.0	4,431	0.3
	営業費用	1,410,272	94.7	1,424,467	95.4	14,195	1.0
	営業損益	79,179	5.3	69,415	4.6	△9,764	△12.3

(参考情報) ファイナンス事業の情報

上記にはファイナンス事業として以下が含まれております。

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
ファイナンス 事業	売上高	115,402	100.0	124,579	100.0	9,177	8.0
	営業費用	91,335	79.1	98,575	79.1	7,240	7.9
	営業損益	24,067	20.9	26,004	20.9	1,937	8.0

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

		前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
オフィス プリンティング 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	270,636		251,493		△19,143	△7.1
	計	—		—		—	—
	計	270,636	100.0	251,493	100.0	△19,143	△7.1
	営業費用	237,627	87.8	227,894	90.6	△9,733	△4.1
	営業損益	33,009	12.2	23,599	9.4	△9,410	△28.5
オフィス サービス 分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	117,468		138,128		20,660	17.6
	計	—		—		—	—
	計	117,468	100.0	138,128	100.0	20,660	17.6
	営業費用	114,279	97.3	132,606	96.0	18,327	16.0
	営業損益	3,189	2.7	5,522	4.0	2,333	73.2
商用印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	48,634		45,838		△2,796	△5.7
	計	—		—		—	—
	計	48,634	100.0	45,838	100.0	△2,796	△5.7
	営業費用	39,588	81.4	39,425	86.0	△163	△0.4
	営業損益	9,046	18.6	6,413	14.0	△2,633	△29.1
産業印刷分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	5,828		6,068		240	4.1
	計	—		—		—	—
	計	5,828	100.0	6,068	100.0	240	4.1
	営業費用	6,807	116.8	6,579	108.4	△228	△3.3
	営業損益	△979	△16.8	△511	△8.4	468	—
サーマル分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	17,538		16,198		△1,340	△7.6
	計	—		—		—	—
	計	17,538	100.0	16,198	100.0	△1,340	△7.6
	営業費用	16,653	95.0	14,849	91.7	△1,804	△10.8
	営業損益	885	5.0	1,349	8.3	464	52.4
その他分野	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	41,091		41,378		287	0.7
	計	6,994		6,592		△402	△5.7
	計	48,085	100.0	47,970	100.0	△115	△0.2
	営業費用	46,817	97.4	47,570	99.2	753	1.6
	営業損益	1,268	2.6	400	0.8	△868	△68.5
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△6,994		△6,592		402	
	計	△6,994	—	△6,592	—	402	—
	営業費用						
	セグメント間 配賦不能費用	△6,994		△6,592		402	
	19,247		16,005		△3,242		
	計	12,253	—	9,413	—	△2,840	—
	営業損益	△19,247	—	△16,005	—	3,242	—
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	501,195		499,103		△2,092	△0.4
	計	—		—		—	—
	計	501,195	100.0	499,103	100.0	△2,092	△0.4
	営業費用	474,024	94.6	478,336	95.8	4,312	0.9
	営業損益	27,171	5.4	20,767	4.2	△6,404	△23.6

(参考情報) ファイナンス事業の情報

上記にはファイナンス事業として以下が含まれております。

(単位：百万円)

		前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
ファイナンス 事業	売上高	37,533	100.0	40,620	100.0	3,087	8.2
	営業費用	28,879	76.9	31,391	77.3	2,512	8.7
	営業損益	8,654	23.1	9,229	22.7	575	6.6

3. 補足情報

(1) 第3四半期連結累計期間分野別売上高

(単位:百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	809,213	54.3	760,966	50.9	△48,247	△6.0	△26,187	△3.2
国内	255,679		254,187		△1,492	△0.6	△1,492	△0.6
海外	553,534		506,779		△46,755	△8.4	△24,695	△4.5
米州	245,167		231,243		△13,924	△5.7	△8,716	△3.6
欧州・中東・アフリカ	222,956		196,470		△26,486	△11.9	△12,818	△5.7
その他	85,411		79,066		△6,345	△7.4	△3,161	△3.7
オフィスサービス分野	348,835	23.4	408,653	27.4	59,818	17.1	67,011	19.2
国内	192,076		245,592		53,516	27.9	53,516	27.9
海外	156,759		163,061		6,302	4.0	13,495	8.6
米州	83,655		80,526		△3,129	△3.7	△1,313	△1.6
欧州・中東・アフリカ	59,465		70,130		10,665	17.9	15,544	26.1
その他	13,639		12,405		△1,234	△9.0	△736	△5.4
商用印刷分野	135,147	9.1	133,375	8.9	△1,772	△1.3	2,757	2.0
国内	19,462		18,823		△639	△3.3	△639	△3.3
海外	115,685		114,552		△1,133	△1.0	3,396	2.9
米州	70,052		69,411		△641	△0.9	929	1.3
欧州・中東・アフリカ	36,627		35,928		△699	△1.9	1,799	4.9
その他	9,006		9,213		207	2.3	668	7.4
産業印刷分野	15,614	1.1	17,794	1.2	2,180	14.0	2,468	15.8
国内	2,023		3,116		1,093	54.0	1,093	54.0
海外	13,591		14,678		1,087	8.0	1,375	10.1
米州	4,539		4,902		363	8.0	488	10.8
欧州・中東・アフリカ	4,014		3,446		△568	△14.2	△412	△10.3
その他	5,038		6,330		1,292	25.6	1,299	25.8
サーマル分野	50,608	3.4	47,896	3.2	△2,712	△5.4	△890	△1.8
国内	10,492		10,017		△475	△4.5	△475	△4.5
海外	40,116		37,879		△2,237	△5.6	△415	△1.0
米州	14,713		14,510		△203	△1.4	124	0.8
欧州・中東・アフリカ	13,296		11,990		△1,306	△9.8	△471	△3.5
その他	12,107		11,379		△728	△6.0	△68	△0.6
その他分野	130,034	8.7	125,198	8.4	△4,836	△3.7	△4,421	△3.4
国内	107,973		105,378		△2,595	△2.4	△2,595	△2.4
海外	22,061		19,820		△2,241	△10.2	△1,826	△8.3
米州	2,238		2,218		△20	△0.9	31	1.4
欧州・中東・アフリカ	4,369		3,871		△498	△11.4	△249	△5.7
その他	15,454		13,731		△1,723	△11.1	△1,608	△10.4
合計	1,489,451	100.0	1,493,882	100.0	4,431	0.3	40,738	2.7
国内	587,705	39.5	637,113	42.6	49,408	8.4	49,408	8.4
海外	901,746	60.5	856,769	57.4	△44,977	△5.0	△8,670	△1.0
米州	420,364	28.2	402,810	27.0	△17,554	△4.2	△8,457	△2.0
欧州・中東・アフリカ	340,727	22.9	321,835	21.6	△18,892	△5.5	3,393	1.0
その他	140,655	9.4	132,124	8.8	△8,531	△6.1	△3,606	△2.6

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

(2) 第3四半期連結会計期間分野別売上高

(単位:百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日		当第3四半期連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
オフィスプリンティング分野	270,636	54.0	251,493	50.4	△19,143	△7.1	△10,416	△3.8
国内	85,605		81,100		△4,505	△5.3	△4,505	△5.3
海外	185,031		170,393		△14,638	△7.9	△5,911	△3.2
米州	80,730		76,032		△4,698	△5.8	△1,796	△2.2
欧州・中東・アフリカ	75,677		67,371		△8,306	△11.0	△3,568	△4.7
その他	28,624		26,990		△1,634	△5.7	△547	△1.9
オフィスサービス分野	117,468	23.4	138,128	27.7	20,660	17.6	23,734	20.2
国内	62,497		79,836		17,339	27.7	17,339	27.7
海外	54,971		58,292		3,321	6.0	6,395	11.6
米州	28,303		26,782		△1,521	△5.4	△504	△1.8
欧州・中東・アフリカ	21,555		27,043		5,488	25.5	7,378	34.2
その他	5,113		4,467		△646	△12.6	△479	△9.4
商用印刷分野	48,634	9.7	45,838	9.2	△2,796	△5.7	△870	△1.8
国内	6,644		6,424		△220	△3.3	△220	△3.3
海外	41,990		39,414		△2,576	△6.1	△650	△1.5
米州	25,571		23,766		△1,805	△7.1	△920	△3.6
欧州・中東・アフリカ	12,957		12,598		△359	△2.8	521	4.0
その他	3,462		3,050		△412	△11.9	△251	△7.3
産業印刷分野	5,828	1.2	6,068	1.2	240	4.1	368	6.3
国内	452		1,229		777	171.9	777	171.9
海外	5,376		4,839		△537	△10.0	△409	△7.6
米州	1,652		1,511		△141	△8.5	△75	△4.5
欧州・中東・アフリカ	1,279		1,177		△102	△8.0	△44	△3.4
その他	2,445		2,151		△294	△12.0	△290	△11.9
サーマル分野	17,538	3.5	16,198	3.2	△1,340	△7.6	△685	△3.9
国内	3,814		3,507		△307	△8.0	△307	△8.0
海外	13,724		12,691		△1,033	△7.5	△378	△2.8
米州	4,933		4,938		5	0.1	189	3.8
欧州・中東・アフリカ	4,434		3,741		△693	△15.6	△430	△9.7
その他	4,357		4,012		△345	△7.9	△137	△3.1
その他分野	41,091	8.2	41,378	8.3	287	0.7	434	1.1
国内	33,598		35,426		1,828	5.4	1,828	5.4
海外	7,493		5,952		△1,541	△20.6	△1,394	△18.6
米州	690		733		43	6.2	69	10.0
欧州・中東・アフリカ	1,472		1,405		△67	△4.6	24	1.6
その他	5,331		3,814		△1,517	△28.5	△1,487	△27.9
合計	501,195	100.0	499,103	100.0	△2,092	△0.4	12,565	2.5
国内	192,610	38.4	207,522	41.6	14,912	7.7	14,912	7.7
海外	308,585	61.6	291,581	58.4	△17,004	△5.5	△2,347	△0.8
米州	141,879	28.3	133,762	26.8	△8,117	△5.7	△3,037	△2.1
欧州・中東・アフリカ	117,374	23.4	113,335	22.7	△4,039	△3.4	3,881	3.3
その他	49,332	9.9	44,484	8.9	△4,848	△9.8	△3,191	△6.5

各区分には以下の製品が含まれております。

オフィスプリンティング……………複合機・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

オフィスサービス……………パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等

商用印刷……………カットシートPP(プロダクションプリンター)・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等

産業印刷……………インクジェットヘッド・作像システム・産業プリンター等

サーマル……………サーマルペーパー、サーマルメディア等

その他……………産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品、デジタルカメラ、3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

(3) 連結業績見通し

区分	2019年度 第3四半期 連結累計期間		2019年度 第4四半期 連結会計期間		2019年度 通期	
	実績	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減
売上高	億円 14,938	% 0.3	億円 5,161	% △1.5	億円 20,100	% △0.2
売上総利益	5,493	△4.5	1,906	△0.6	7,400	△3.5
営業利益	694	△12.3	305	299.3	1,000	15.2
税引前四半期利益	684	△11.0	295	317.9	980	16.7
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	414	△18.1	205	—	620	25.2
基本的1株当たり 四半期利益	円 57.23	—	円 28.30	—	円 85.53	—
希薄化後1株当たり親会社の所 有者に帰属する四半期利益	57.23	—	28.30	—	85.53	—
設備投資	億円 610		億円 129		億円 740	
減価償却費	485		184		670	
研究開発投資	756		363		1,120	
US\$ (期中平均レート)	円 108.73		円 110.00		円 109.05	
EURO (期中平均レート)	121.11		120.00		120.84	

(注) 設備投資及び減価償却費は有形固定資産に関する金額を表示しております。

(4) 連結分野別売上高見通し

(単位: 億円)

区分	2018年度 通期	2019年度 第4四半期 連結会計期間		2019年度通期			
	実績	見通し	為替影響を 除く見通し	見通し	前年同期比 増減	為替影響を 除く見通し	前年同期比 増減
オフィスプリンティング分野	10,864	2,654	2,740	10,264	△5.5%	10,570	△2.7%
国内	3,460	904	904	3,446	△0.4%	3,446	△0.4%
海外	7,403	1,750	1,836	6,818	△7.9%	7,124	△3.8%
米州	3,310	825	856	3,138	△5.2%	3,221	△2.7%
欧州・中東・アフリカ	2,998	680	726	2,645	△11.8%	2,827	△5.7%
その他	1,095	244	253	1,035	△5.5%	1,075	△1.8%
オフィスサービス分野	4,813	1,374	1,401	5,461	13.4%	5,559	15.5%
国内	2,726	843	843	3,299	21.0%	3,299	21.0%
海外	2,087	531	558	2,162	3.6%	2,260	8.3%
米州	1,112	270	281	1,076	△3.3%	1,104	△0.7%
欧州・中東・アフリカ	802	226	241	928	15.6%	992	23.6%
その他	172	33	35	158	△8.6%	164	△4.9%
商用印刷分野	1,852	489	509	1,823	△1.6%	1,888	1.9%
国内	258	63	63	252	△2.7%	252	△2.7%
海外	1,593	425	445	1,571	△1.4%	1,636	2.6%
米州	967	258	268	953	△1.5%	978	1.2%
欧州・中東・アフリカ	501	132	141	492	△1.9%	525	4.8%
その他	124	33	34	126	1.1%	131	5.5%
産業印刷分野	206	55	57	233	12.6%	238	15.4%
国内	28	12	12	44	56.1%	44	56.1%
海外	178	42	45	189	5.7%	194	8.9%
米州	61	16	17	66	7.7%	67	10.7%
欧州・中東・アフリカ	51	9	10	44	△14.3%	46	△9.5%
その他	66	15	17	79	19.5%	80	21.7%
サーマル分野	663	155	160	634	△4.5%	657	△0.9%
国内	136	31	31	132	△3.4%	132	△3.4%
海外	527	123	128	502	△4.8%	525	△0.3%
米州	194	47	49	193	△0.8%	198	1.8%
欧州・中東・アフリカ	178	41	43	161	△9.6%	172	△3.3%
その他	154	34	34	148	△4.2%	155	0.6%
その他分野	1,730	433	436	1,685	△2.6%	1,692	△2.2%
国内	1,447	373	373	1,427	△1.4%	1,427	△1.4%
海外	283	59	63	258	△8.9%	265	△6.1%
米州	28	6	7	29	1.1%	29	3.9%
欧州・中東・アフリカ	56	7	7	46	△18.7%	49	△13.3%
その他	197	45	48	183	△7.5%	187	△5.4%
合 計	20,132	5,161	5,305	20,100	△0.2%	20,607	2.4%
国内	8,057	2,228	2,228	8,600	6.7%	8,600	6.7%
海外	12,074	2,932	3,076	11,500	△4.8%	12,007	△0.6%
米州	5,674	1,426	1,481	5,455	△3.9%	5,600	△1.3%
欧州・中東・アフリカ	4,588	1,097	1,171	4,316	△5.9%	4,613	0.5%
その他	1,811	407	423	1,729	△4.5%	1,794	△0.9%

2020年3月期
第3四半期決算のお知らせ

自 2019年4月1日
至 2019年12月31日

【連結決算概要】

(1) 2020年3月期第3四半期連結累計期間実績及び通期見通し

	前第3四半期 連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	増減	2020年3月期 通期見通し 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	前期比 増 減
	億円	億円	%	億円	%
(国内)売上高	5,877	6,371	+ 8.4	8,600	+ 6.7
(海外)売上高	9,017	8,567	△ 5.0	11,500	△ 4.8
売上高合計	14,894	14,938	+ 0.3	20,100	△ 0.2
売上総利益	5,750	5,493	△ 4.5	7,400	△ 3.5
営業利益	791	694	△ 12.3	1,000	+ 15.2
税引前四半期利益	768	684	△ 11.0	980	+ 16.7
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	506	414	△ 18.1	620	+ 25.2
為替レート(US\$)	111.19	108.73	△ 2.46	109.05	△ 1.90
為替レート(EURO)	129.54	121.11	△ 8.43	120.84	△ 7.62
基本的1株当たり 四半期利益	69.85	57.23	△ 12.62	85.53	+ 17.21
希薄化後 1株当たり四半期利益	—	57.23	—	85.53	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	366	588	+ 222	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 58	△ 1,252	△ 1,193	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	96	573	+ 476	—	—
現金及び現金同等物期末残高	2,012	2,292	+ 279	—	—
設備投資(*)	504	610	+ 105	740	+ 15
減価償却費(*)	495	485	△ 10	670	+ 15
研究開発投資	803	756	△ 47	1,120	+ 9

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2019年12月31日)	増減
	億円	億円	億円
資産合計	27,251	28,733	+ 1,482
親会社の所有者に帰属する持分	9,325	9,436	+ 111
有利子負債	9,334	10,340	+ 1,006
親会社所有者帰属持分比率	34.2%	32.8%	△ 1.4
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,286.56	1,302.64	+ 16.08

(2) 2020年3月期第3四半期連結会計期間実績

	前第3四半期 連結会計期間 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日	増減
	億円	億円	%
(国内)売上高	1,926	2,075	+ 7.7
(海外)売上高	3,085	2,915	△ 5.5
売上高合計	5,011	4,991	△ 0.4
売上総利益	1,911	1,819	△ 4.8
営業利益	271	207	△ 23.6
税引前四半期利益	268	216	△ 19.4
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	145	122	△ 16.3
為替レート(US\$)	112.87	108.76	△ 4.11
為替レート(EURO)	128.82	120.39	△ 8.43
基本的1株当たり 四半期利益	20.13	16.86	△ 3.27
希薄化後 1株当たり四半期利益	—	16.86	—
設備投資(*)	148	228	+ 79
減価償却費(*)	154	160	+ 6
研究開発投資	250	240	△ 10

* 有形固定資産に関する金額を表示しております。

(注) 本資料に記載されているリコーの計画・見通しのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手可能な情報から得られたリコーの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。